



Member of
United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



UNESCO
Associated
Schools



※HP随時更新しています

朝風

教育目標 自立 探究 貢献
～ 志高く 自ら学び 未来を拓く ～

令和3年度
学校報No.11
令和3年6月11日
大仙市立
大曲南中学校

◇大曲南中学校への訪問者！（若魚No.9のコラムに続いて）

生徒指導部報「若魚」にも掲載がありましたが、本校は自然に恵まれた学校です。これまでに様々な動物の訪問を受けました。その中の一例を紹介します。



校舎の中庭に現れたタヌキ。
じっとこっちを見ていました！



生徒玄関横に現れたキジ。
「キーンッ」と鳴きました！



前庭に現れたカモ。
他にも家族がいるようでした！



えさを待つカラスのヒナ

また、前庭のメタセコイヤの樹上にはカラスが巣を作りました。見にくいですが○の中にカラスのヒナがいます。親カラスがせっせとえさを運んでいました。

さらに、先日大保橋の近くの土手を横切るキツネと遭遇しました。動物園さながらです。

さすがにこれまでツキノワグマは現れませんでした。四ツ屋地域では玉川を泳ぐクマの目撃情報もありました。もしかすると川に沿ってクマがやってくるかも知れません。

◇築50年ですが、きれいな明るい学校です。その理由は・・・



これまで私（島田）は、仕事柄多くの学校を訪問しました。大仙市内の小・中学校は全て2回以上訪問しています。そこでいつも感じていたことは、大曲南中学校の校内が他校に比べて非常に明るいということです。もちろん生徒や先生方の明るさもあると思いますが、何か他に物理的な要因があるのではないかと思います。本校に赴任したこの機会に探求してみました。そして、2か月かかってやっと答えにたどり着きました。その答えは

「窓ガラスがきれいだから」

です。左は集会室から窓越しに風景を撮影したものです。まるで窓を開けているかのようにグラウンドの緑と水を張った水田が鮮やかに写っています。

ここまで窓をきれいにしてくださるのは、用務員の田越 誠 さんです。田越さんには本当に感謝しています。窓磨き以外にも花壇や畑の世話、雪囲い、草刈り等たくさんの仕事をやっただけです。ありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

※HPにはカラーで掲載しています。どうぞご覧ください。